

## テナーFWM工法・基礎マットレス工法

### テナーFWM工法

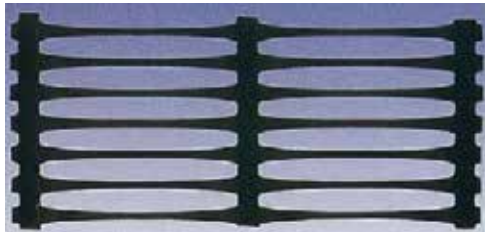
**NETIS** (新技術情報提供システム)  
登録番号 QS-170002-A

溶接金網製軽量壁面材とジオグリッドテナーを基本部材とした補強土壁工法です。枠材はクリッパー等を使用して現場で切断できるため、コーナーやカーブ、縦断勾配にも対応できます。

《特徴》

- ・ 鋼製枠の中間位置にアンカーを設置することで壁面に作用する荷重を分散します。
- ・ 中間アンカーを用いることで、のり面近傍の転圧作業が容易です。
- ・ 壁面材は上下左右で連結された構造で、壁面の安定性が向上します。
- ・ 盛土の圧密沈下に対応した構造です。
- ・ 資材が軽量で大型重機が不要のため施工性に優れています。

《補強材：テナー》



### テナー基礎マットレス工法

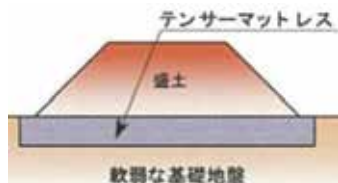
**NETIS** (新技術情報提供システム)  
登録番号 QS-160026-A

支持力が不足する基礎地盤または表層基礎部にテナーと中詰め材を用いて立体的かつ盤上に組み立てた構造体（マットレス）を敷設することにより、上載構造物の荷重およびせん断抵抗を発揮させることによって基礎地盤を補強する工法です。

《特徴》

- ・ 上載荷重を分散させ基礎地盤支持力を向上します。
- ・ 不同沈下を軽減できます。
- ・ 地盤の側方流動、液状化被害抑制に有効です。
- ・ 透水性の良好な地盤を形成します。
- ・ 現場に合わせた設置が可能です。

《概要図》



＜施工年度＞平成30年度  
 ＜施工場所＞県道熊谷小川秩父線  
 ＜発注機関＞埼玉県東松山県土整備事務所

三井化学産資株式会社

久喜市河原井町9番地

TEL 0480-28-2071

URL <https://www.mitsui-sanshi.co.jp/>